

第71号紙面構成
【第1面】特集／森將軍塚まつり【第2面】活動報告／屋代秀正講演会【第3面】行政・社会／火災予防運動【第4面～5面】特別紙面／和田前事務次官講演【第6面】企業・団体／更埴ライオンズクラブ【第7～9面】地域・トピックス／ねずみ大根まつり・消防団フェスタ・能楽教室【第10～11面】カルチャー・連載【第12面】スポーツ／サッカー・リベルタス千曲ほか

千曲坂城地域 市民広報紙

ちくま未来新聞

編集発行 一般社団法人ちくま未来戦略研究機構 編集 白石茂樹
〒387-0012 長野県千曲市大字桜堂 521-1 TEL・FAX 026-214-7905 mail:info@ckm-mirai.org

ちくま未来新聞 WEB



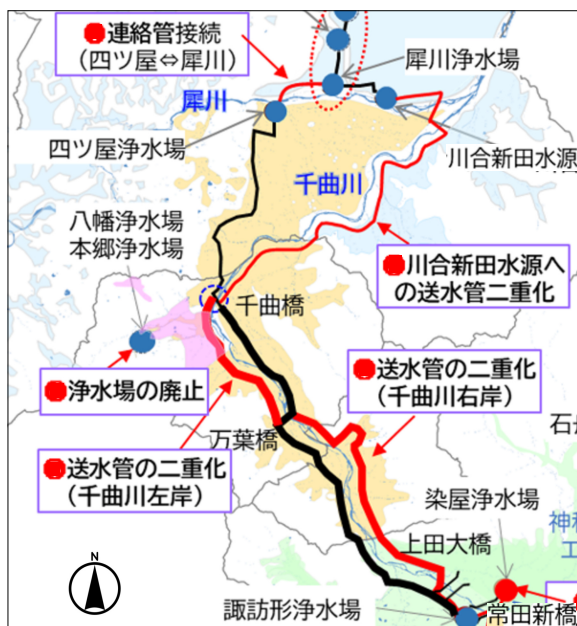
12月の花 クリスマスローズ 寒芍薬

地球の水と空気をもっときれいに
株式会社長野セラミックス

今月のちくま百景

第11回 千曲川ハーフマラソン
(戸倉体育館)

千曲市秋の風物詩・千曲川ハーフマラソンが11月23日、戸倉体育館をスタート&フィニッシュ地点に開催された。千曲川堤防を走り栗佐橋で折り返すハーフマラソン(21.0975km)のほか2kmのファミリーマラソンも行われて、大勢の市民ランナーや家族らが一年の走り納めをした。今年も平昌冬季五輪金メダリストの小平奈緒さんが参加した。



荒れた天候のなか無事に開催
第33回森將軍塚まつり

行列参加者にステッカープレゼント
11月3日の文化の日、今年で33回目の開催となる森將軍塚まつりが科野の里歴史公園で開催された。例年この日は「晴れの特異日」で天候に恵まれてきたが、今年は前日から雨の予報で予定されていた東小学校トランペット鼓隊の演奏は中止に。古代行列の入場時刻には雨が上がり、開会式に続いて高床倉庫の前で蔵出しの儀式を行い、古墳時代の衣装に身を包んだ行列が古墳へと登った。古墳前方部で収穫感謝の儀式を執り行う際には日が差し始めて、善光寺平にきれいな虹がかかった。

今年も千曲市PR大使の鬼越トマホークの2人も登場し、森將軍塚古墳館の酒井館長と玉墳にまつわるトークを披露した。トーク終了後、急に強風とともに雨が降り出し、古墳上で行われるはずだった古代史の講演会「森將軍塚青空教室」と、スカイステージの奉納演奏や舞踏は急ぎよ古墳館内に場所を移して行われた。その後も晴れたり降り出したりと不安定な天候となったが、科野の里おまつり広場やあんずの里物産館などには大勢の来場者が訪れ、秋の味覚やステージの演奏を楽しんでいた。

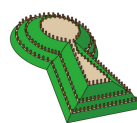


虹が現れた古墳上のスカイステージ



子どもたちも古代衣装で古墳に登った

また、今年も古墳館や隣接する県立歴史館が観覧無料になり、開催中の企画展に足を運ぶ人も多かった。

上田長野地域水道事業広域化
千曲市・坂城町など5団体
基本計画に合意

第6回協議会千曲市役所で開催
上田長野地域の水道事業広域化を検討する「第6回上田長野地域水道広域化協議会」(会長・荻原健司市長)が11月4日、千曲市役所で開催された。この協議会は長野県と長野市、上田市、千曲市、坂城町によつて、令和6年4月に設立。人口減少に伴う水需要の減少や施設の老朽化といった課題を解決するため、上田長野地域にある県企業局および3市の上下水道事業の統合を目指すという。新たな送水管を整備し、バックアップ体制の構築や多様な水運用が可能となるよう検討している。今回これまで協議を重ねてきた基本計画案について、全ての構成団体が合意を表明。地元住民から広域化に対して慎重な意見もある上田市も合意をしたうえで「場合によっては事業統合にこだわらない連携のあり方や、別の選択肢も排除

(注)第3回協議会(R6年10月)時点の資料 ※現在検討作業中

(左図)「上田長野地域水道事業広域化に関する論点整理」より抜粋
現在の送水管
計画中の新しい送水管



第6回協議会の様子(写真:千曲市提供)

せず真摯に議論を進めていき(土屋陽一市長)とした。また、新たに小川修一市長と山村弘明市長が土屋市長に加えて副会長に選任された。今後は2〜3年後を目標に企業団の設立を目指すとしている。(次回の協議会の開催日程は未定)。

蕎麦料理處 賞 謹製

年越し蕎麦

手打ち蕎麦で新年を迎えませんか

12月29日・30日・31日(各日150口限定)



1口二人前 300g 蕎麦つゆ付

申し込みは店頭、又は、お電話にて12月1日より受付開始!

贈答用・冷凍蕎麦もご用意、遠方発送も承っております

店舗:千曲市戸倉 1855-1 電話:026 276 7205

募集 乗務員 路線バス(千曲市)・タクシー(千曲市・長野市)

Shinriku シンリクグループ

おねがーい!

シンリクゼン

安全輸送

信濃陸送株式会社 有限会社シンリク観光

物流 026-273-3601

観光 026-273-1122 タクシー 026-273-2200

〒387-0001 千曲市大字南宮663-5 イーフフ フーフエンマン

ケーブルネット千曲
12月のおススメ
株式会社 信州ケーブルテレビジョン

ケーブルネット千曲		12ch		放送日程	
上山田文化祭 -舞台発表-		更埴地区文化祭 -発表の部-			
前編 6日		後編 7日		13日	
千曲川 ハーフマラソン		千曲音楽祭 【1日目 / 2日目】		25日	
20日		21日		26日	
令和七年 武水別神社 大頭祭		初詣ライブカメラ		31日	
27日		28日		23:00~ 新年1月5日まで(予定)	
12月27日～新年1月4日休業します					
ケーブルネット千曲 GUIDE					
毎月1日新聞折り込み					
信州ケーブルテレビジョン					
026-272-1660					

第10回U-18フットサルリーグ
チャンピオンズカップが開催
ちくま未来戦略研究機構が後援

18歳以下の選手によるフットサルの全国大会「第10回U-18フットサルリーグチャンピオンズカップ」が来年1月、千曲市を会場に開催される。主催は特定非営利活動法人・サロン2002。（一社）ちくま未来戦略研究機構では昨年に引き続き、大会の後援を行う。同大会は2019年の第3回大会から千曲市で開催されており、今回で8年連続となる。日程は2026年1月10日から12日まで（会場はことぶきアリーナ千曲）。



■ちくま未来新聞10月号で「市民からの意見表明に参加を」と題し、千曲市のパブリックコメントへの参加を呼びかけましたが、当機構では第4次千曲市総合計画策定方針に対するパブリックコメントを提出しています。

今回の策定方針に「協働・共創」という理念が盛り込まれたことを受け「推進体制は従来の市職員のみによる計画原案策定ではなく、市民と市職員が協働して計画原案を作る形が必要では」と訴え「策定委員会は職員のみで構成ではなく、多くの階層からの市民参加による委員会とすべきではない

か」などの提案を行いました。

■11月17日に長野県産業労働部による「令和7年度女性・若者が創る商店街賑わい創出事業情報交換会」が開催されて「女性・若者の集まるまちづくり」の講演などが行われました。当機構でもちくま未来ステーションからリモートで参加しました。

（一社）ちくま未来戦略研究機構
今月の主なスケジュール

■第3回理事会（日時）12月2日
（火）午後3時30分から（会場）ちくま未来ステーション

（一社）ちくま未来戦略研究機構

未来戦略広場

十文字風

みなさまからの【**未来戦略・提言**】
を募集しています。投稿は250～
300字をお願いします。匿名や
ペンネームでの投稿も承りますが、
必ずお住まいの地域をご明示下さい
ますようお願いします。
【メールアドレス】
info@ckm-mirai.org
【FAX】026-214-7905

村石正行さんの講演



「漫画で読む家康の軍師 屋代秀正」の出版を記念して11月²⁴日、監修を務めた村石正行さん（長野県立歴史館文獻史料課長）の講演会を千曲商工会館で開催した。村石さんは最初に千曲市の山城の特色について解説。続いて文書から屋代秀正の足跡を読み解いていた。武田家滅亡後、屋代氏は上杉家に服属するが、軍功記などには秀正が小笠原氏や真田氏との戦いで大きな功績を残していることが記されている。勢力圏の「境目の武士」だった信濃の武將は情勢に応じて結びつく大名を変えていった。最終的に徳川家康の軍監となる秀正は大坂冬の陣に出陣。村石さんは秀正が佐竹義宣の戦いの様子を伝えている文書を今年11月、新たに確認したことも報告した。村石さんは「秀正の文書も一杯残されており、城もすっかり残っている。これは地域にとつて大きな文化財」と話した。

講演会終了後には村石さんと来賓を招いてホテルうづらやで出版記念パーティーを開催した。

一重山みらい会議
「漫画 屋代秀正」
出版記念講演会を開催



▼11月1日と2日、上山田文化会館で第54回上山田文化祭が開催された。ホワイエと会議室には市民の作品が展示、ホールでは「ふれあいのぞい慢大会」や舞台発表が行われて多くの市民が集まった。また、8日と9日は第17回千曲音楽祭で市内外で活動する音楽団体や小学校から26組が一堂に会し、見事な演奏や歌声を披露した。▼上山田文化会館は昭和55年（1980）5月に県内で本格的なホールを備えた文化施設の先駆けとして開館。大ホールは952席もの固定席を有し、千曲市内の文化施設で最大の規模を誇る。なお、建設時には温泉旅館組合が建設補助金として5000万円の寄付を行った。

ちくま論説

さらにはズム



今年度の整備作業を終了

一重山みらい会議では11月16日に今年度の最終作業を実施。1〜3の曲輪で草刈りと伐採した木の製材を行った。今年一番の寒さとなったが、雪化粧した北アルプスが望める好天での作業となった【写真下】。

みんなで支える森林づくり長野地域会議

11月6日、令和7年度みんなで支える森林づくり長野地域会議（第2回）が長野市松代支所で行われ、一重山みらい会議も出席した【写真上】。会議ではこれまで猿ヶ馬場峠（東山道）周辺の道路や休憩施設などの整備を行い「街道ウオークと中秋観月音楽祭」を開催してきた千曲市八幡地区里山整備委員会（代表・佐藤秀則）など4団体が新たに「開かれた里山」に承認された。


今年度の整備作業を終了



上山田文化祭の様子（11月2日）

 $(W \cdot S)$

語る。会館では現在も工事を進めていて来年度には楽屋と和室のエアコン設置を実施したい意向だ。▼毎年4月に誕生祭が開かれ、実行委員会で清掃を行うなど地域住民に親しまれてきた上山田文化会館。公演を続けてきた文化関係団体の愛着も深い。いま検討されている市の公共施設等総合管理計画でどの様に継続的な活用策が示されるか期待したい。



た。長年成人式をはじめ大規模なイベントやコンサートなどの公演に利用されてきたほか、温泉街の立地を生かして文化事業と観光を連携した貸館事業を展開している。だが、竣工から半世紀近くが経ち、設備の老朽化が深刻だという。▼現在施設内の空調を担うガスヒートポンプ（GHP）は6台のうち4台が故障中。今年度はホール舞台裏のリハーサル室などでGHPに代わるエアコン空調機を設置したが、まだ一部のエリアでは冷暖房の使用に支障が出ている。危機感を持った上山田文化団体連合会など市民団体と戸倉上山田温泉旅館組合連合会は10月に小川市長を訪問し、連名で館の改修と継続に関する要望書を提出した。文化団体連合会顧問の金子好典さんは「市長の反

スタート

音楽のおくりもの

トランペットで楽しむ映画音楽

2025年

12月21日(日)

開場13:00 開演13:30

信州の幸 あんずホール

入場無料

夜空のトランペット
鳩と少年
ムーン・リバー
風笛〜あすかのテーマ〜
クリスマスソングメドレー他

ビデム
瀬在晶子

おはなし
宮坂節子

主催 千曲市 お問い合わせ 信州の幸 あんずホール ☎026-273-1880

第29回 千曲市 土

太鼓

フェスティバル

上山田文化会館

12月7日(日)

令和7年

- 矢代一重山太鼓
- 冠着太鼓

◆

出演団体

◆

- 五加子供太鼓
- 千曲さざなみ太鼓

開場12:30

開演13:30










味噌大目本一決定戦

主催：千曲市、主幹：千曲市太鼓フェスティバル実行委員会
後援：（株）信州ケイ・エス・エス、（株）信州パルティナ
共催：上山田文化会館 TEL.026-775-6500

入場無料

千曲市芸術文化情報 2025年12月

<p>アートまちかど</p> <p>11月23日(日)~12月14日(日)</p> <p>観覧時間 9時～17時 (入館は16時30分まで 最終日12月14日は15時終了)</p> <p>会場 アートまちかど</p> <p>●休館日：月曜日（祝日は開館）・祝日の翌日</p> <p>大胆な発想、伸び伸びとした表現力。驚きと感動に満ちたこどもたちの力作を一望に展示します。</p> <p>元気いっぱい、パワーあふれる作品群に会いに来てください！</p>	<p>お問い合わせ：アートまちかど ☎026-272-4152</p> <p>観覧無料</p>  <p>第1展示室 更埴地区 児童・生徒 図工・美術作品展</p> <p>小中学生の絵画・図工・工芸各受賞作品を展示します。 個性豊かな力作をお楽しみください。</p> <p>■主催：千曲市</p>	<p>第2展示室 千曲坂城クラブ美術専門部展</p> <p>創意あふれる個人作品からみんなで作り上げた迫力満点の大型作品まで勢ぞろい。 複数の中学校美術クラブによる合同展です。</p>
--	--	---

お知らせ

前号でご案内しました **ちくま未来戦略サロン vol.33** の開催につきまして、詳細は次号 2026 年 1 月 1 日号でお知らせします

一般社団法人ちくま未来戦略研究機構・調査研究部

令和7年度 北陸直轄河川治水期成同盟会連合会・長野県治水事業整備促進意見交換会が千曲市で開催

11月18日、令和7年度北陸直轄河川治水期成同盟会連合会・長野県治水事業整備促進意見交換会が上山田温泉のホテル圓山荘で開催された。連合会に加盟する県内13の市町村と国・県の幹部が意見交換を行った。

この意見交換会は千曲川・犀川流域の治水事業の促進を図るため毎年行っているもので「千曲川改修期成同盟会」（長野市、上田市、千曲市、坂城町など8市町）、「犀川直轄改修期成同盟会」（松本市、安曇野市、生坂村）、「千曲川・信濃川直轄河川編入連絡協議会」（飯山市、栄村、野沢温泉村）から首長らが出席。同盟会・協議会の会長が意見発表を行ったほか、各市町村からも意見を述べ

て、国土交通省北陸地方整備局長、千曲川河川事務所長、長野県建設部長らと意見交換や質疑応答を行った。全体でおよそ50人が出席し、意見交換会後には同会場で懇親会が催された。



小川市長による開催市のあいさつ

今年度の全国統一防火標語は『急ぐ日も足止め火を止め 準備よし』。総務省消防庁によると全国の住宅火災の件数及び死者数は、平成17年から令和2年にかけて減少傾向が続いていたが、令和3年以降は再び増加傾向にあるという。

火災の発生が増加するシーズンを迎え、秋季全国火災予防運動が11月9日から15日にかけて全国各地で実施された。千曲坂城消防本部では2日に千曲中央病院の病院祭で消防車両の展示や火災予防の啓発を行ったほか、8日には戸倉上山田消防署で消防フェスティバル2025を開催した。今年も消防・救急車両や救助隊訓練展示のほか、来場者にAED体験、消防服着装などを行い、大勢の家族連れが訪れた。耐用年数を終えた消防ホースを用いた雨傘ホルダーのプレゼントのほか、放水・救助体験には多くの子どもたちが参加していた。また、千曲市・坂城町の保育園児や小中学生らが描いた防火ポスターも展示された。



登はん訓練の公開（戸倉上山田消防署）



千曲中央病院病院祭での展示（11/2）

秋季全国火災予防運動（11/9～15） 千曲坂城消防本部 地域住民に火災予防を啓発



第1回総務企画専門委員会
（11月5日・千曲市役所301会議室）
委員長・戸倉上山田商工会 石井治郎会長

2028年に開催される信州やまなみ国スポと全障スポの千曲市実行委員会では、11月5日と6日、千曲市役所で第1回の専門委員会（総務企画・宿衛衛生・競技式典・輸送交通）を開催した。各専門委員会では役員と専門委員の紹介に続き、両大会の概要の説明と基本計画の審議などが行われた。なお、信州やまなみ国スポでは各競技の会期案が決定し、12月の日本スポーツ協会国スポ委員会にて正式に決定する運びとなっている（案によると千曲市開催のハンドボールは28年10月2日～6日。新体操を含む体操は9月9日～18日）。

信州やまなみ国スポ・全障スポ 千曲市実行委員会 第1回専門委員会を開催

自動車安全運転センターと長野県警察が連名で表彰を行う「自動車安全運転センター優秀安全運転事業所表彰」の伝達式が県内各警察署で行われた。この表彰は職場ぐるみで交通事故・違反防止に成果を上げた事業所が対象で、今回は令和7年第二期（5月～8月）の表彰。千曲署管内ではAUKプレート（株）が金賞、（株）ユニオンプレートと日精樹脂工業（株）が銅賞を受賞し、11月10日に同署内で伝達式が執り行われた。

千曲警察署



自動車安全運転センター 優秀安全運転事業所表彰

11月6日、令和7年度の坂城町戦没者追悼式が坂城町文化センターで執り行われた。式には遺族や関係者ら33人が出席し、祭壇に花を手向けた。戦後80年となる今年、坂城町では「企画展 戦争ときかき」を開催、町在住の方から提供された貴重な当時の史料などを展示した。山村町長は追悼の式辞で企画展に展示された戦没者宛ての短歌を紹介し「尊い犠牲の上に築かれた平和と繁栄を絶やすことなく、これからも心豊かで美しい郷里を守っていかなければなりません」と述べた。

義理の兄を戦病死で亡くされたという南条在住の女性は毎年出席しており「昔は遺族会で旅行に行ったり、追悼式では詩吟や舞もあつたが今はやる人がいなくなった。遺族会も解散してしまい寂しいけれどしょうがないですね」と話していた。

戦後80年 坂城町戦没者追悼式

坂城町戦没者追悼式
（坂城町文化センター）



今年も街を、キラ☆キラに!!

千曲商工会議所青年部・女性会のイルミネーション

お問い合わせは
026-272-3223

会場：サンパワーふれあい公園 制作：青年部
2025.11.16～2026.3.14 17:00～22:00 点灯

会場：千曲商工会館 制作：女性会
2025.11.29～2026.1.23
16:30～22:00 点灯

1年の感謝をこめて

NEW!NEW!NEW!

はしばみ農園
ヘーゼルナッツオイル
30ml 3,000円

マーサーロック
信州サーモン（冷凍）
信州大王いわな（冷凍）
40g 1,350円～1,800円

ギフトミヤユキ
千曲の杏グミ 500円

魚沼産コシヒカリ
1kg 1,300円・2kg 2,500円

山里フルーツ園
ゴールドキウイ

～千曲の冬のギフト～

ウェルカムオリジナル Xmas 7千ギフト

ウェルカムオリジナル ギフトセット
2,000円～5,000円

姉妹都市商品
愛媛県宇和島市
南柑 20号（温州ミカン）
果試 28号（媛まどんな）
じゃこ天・チーズえぞちくわ
（12月いっぱいまで今期は終了）
千葉県横芝光町
落花生入荷中

12月のおススメ

千曲商工会議所 CHIKUMA SHOP 寄贈品

（※本水・宇和島市・横芝光町・千葉県市川市）
商品・農産物・加工品等も幅広く取扱っています。
お土産用の包装や、発送も承ります。

オンラインショップ OPEN

年末年始営業時間変更のお知らせ
12月30日～1月4日 年末年始休業
1月5日より初売りととなります！

営業時間 8時～19時 定休日 日曜日 TEL/FAX 026-214-6830
Mail: welcome-station@bb.wakwak.com https://www.facebook.com/yashiro.welcome.station

ちくま未来戦略サロンVOL. 32

千曲地域と国土交通行政

講師 前・国土交通省事務次官
和田信貴さん(千曲市出身)



(一社)ちくま未来戦略研究機構ではちくま未来戦略サロン・特別講演会を10月25日に開催しました。今回の講師は千曲市八幡のご出身で昨年まで国土交通省事務次官を務められた和田信貴さんです。国土交通省が所管する様々な国の行政事務の紹介とともに、千曲地域における課題と展望を語って頂きました。講演内容の一部を掲載します。

経歴の紹介

私は千曲市の八幡というところの出身でございます。私の名前はここにありますが「和田信貴」と言います。信貴という名前はですね、信州を貴ぶという意味なんです。父親がかなり無茶振りだと思っただけでも(笑)母は安曇の方ですから、両親ともに信州ということもあって、血は100%なんです。故郷という思いを強く持つてこれまで60年ほどの人生を歩んできたというものでございます。

千曲市の交通行政の状況

最後に退職しております。国土交通省の所管分野は非常に幅広くございます。時間も無いと思っておりますので、関係のあるところを中心にお話しさせていただきます。

まず道路の分野でございます。高速道路関係が、割とお付き合ひの最初の頃から長かったのかなと、姨捨のスマートインターの辺りから本格的にいろんなお話をこの地域の方々とさせていただくようになったかなと思っております。姨捨のスマートインター自体は、平成の17年に社会実験という形で始まって常設化しました。今でも本当にあつてよかったと思ひますし、必要だと思ひていましたので。まだフル規格化という課題はもう残っていますけれども、平成30年の時に我々も「とにかくやりましょう」ということで、24時間間というところになった次第です。またしばらくしまして、屋代の方のスマートインターですね、これも2年前ですか。国土交通審議官の時に準備段階調査というのを国交省ですることに決めました。これは実際にもう作りますよということとを前提に調査していくものから、事業化と言っていくような段階です。

和田信貴さん



千曲川の流域ということで、この辺ある意味水害とか災害については

気になる土地柄であるのも残念ながら事実です。そういう意味では更埴インターのところは、屋代インターのところと比べると、やはり水害なんかがあった時には心配なところでございます。また更埴のジャンクションの形が特に大きな車になればなるほど使うのに苦労する。別に決して危ないという訳ではないんですけれども、過去にも事故があったりしていますので、そういう意味ではあつたところで新しくスマートインターという形で、もちろんお金がかかりまして、ご地元のアクセス道路や何かの負担があるんですけれども、地域にとつて非常に意味があるんじゃないかなということに令和5年の新規事業化ということに踏み切つていった訳でございます。

道路を整備すれば必ず企業が張り付くというほど世の中簡単ではないのも事実ですけれども、そういった準備、整備をしないとスタート地点に立てないというのもこれもまた事実だと思ひます。一生懸命やるというところからしか展開していかないと思ひますので、こういった全体の道路ネットワークの整備、そしてその先にある企業誘致、物流の誘致、こういったことにもこれからしっかりとまた応援させていただきたいなと思ひます。

も時間はまだ少しかかりますけれども、時間の問題になつてきているのかなと思ひます。

道路というのはやはり全部というか、つながつて初めて効果があります。当たり前ですが、真ん中だけとか端っただけだと意味がないですから。財政再建みたいなことを言われて久しいんですけども、国交省も「とにかく金大事に使え」と「使つた分だけメリットがあるようにしろ」と強く財政当局から言われ続けてきて。そうするとですね、なるべく早く供用できる場所、そして供用できる場所の区間を工事したら、その区間をとにかく早く作り上げて、そこがまた使えるようになつたら次の区間へ行くという仕事の仕方をしていきます。これは別にこの18号バイパスだけじゃなくて、日本全国どこでもそういう考え方をやっています。18号バイパスクラスになると大体1キロ作るのですね、場所によつても違ひますが、50億円くらいかかります。結構な金額ですよ。18号バイパスなんかは高速道路ほどじゃないですけども、1キロ数十億という単位でかかってくるので、これもやっぱり大事に大事に使つていかなきゃいけないかなと。



国道18号バイパス(稲荷山・塩崎区間)

■講演では道路以外の国交省所管業務も紹介。和田さんが事務次官時代に経験した能登半島地震への対応や、国土交通省緊急災害対策派遣隊「TEC-FORCE」の活動内容、地震や豪雨等の災害予知の難しさなどに話が及んだ。

深刻な人口減少問題

国交省に関連するところは、話をしだすとキリがないんですが、けれども、とりあえずそのくらいにしておいて。これからの千曲地域ということで地域にいらっしゃる皆様方で、いろんなことを考えていく中で視点として持つていただいたら良いんじゃないかなということ、3つほど申し上げたいと思ひます。

1つはですね、これは言い古されていることだと思ひますが、若年層が減つていく。特に若年の女性です。ね、こういった方が減つていくというところ。それと、高齢層とある意味考え方がかなり：分断とは言いませんが、断絶とも言ひませんが、かなり思つて以上の、間が広がつていくんじゃないかな、ということ。私なんか今61歳ですから還暦過ぎて、そういった意味では、1年目の赤子みたいなものなんですけれども、若い人からするとですね、全く違った価値観を持つていたんだと思ひます。で、ちょっと反省も込めて申し上げるんであります。

日本全体で言つても、出生数はものすごい減つていきます。もうご存知かと思ひますが、去年1年間で日本全国で生まれた赤ちゃんが68万人しかいません。今年のはたぶん65万人割ります。100万人初めて割つたのは2016年ですが、9年間で3分の2に減つちやうたんなんです。すごい減り方ですよ。その昔見てみますと一番多かったのは、1949年に生まれた270万人です。4分

学生メンバー募集!

屋代駅前商店街に関わってくれる学生さん大募集!

どんなことやるの?

講師を招いてSNS運用・動画制作・Web活用を学び商店街の活性化に携わり就職や進学に役立つようと考えています。商店街の人とも関わるのでコミュ力も自然と身に付きます。しかし、0スタートなので何も決まっても勝機もあくまで案なので企画・運営に携わってくれる大事な初期メンバーを募集しています。大事なものは若者目線です。

問い合わせ



【参加資格】

- ・千曲市在住の中学～大学生
- ・もしくは千曲市の学校へ通ってきている学生

【ちくま未来戦略研究機構】

千曲市桜堂512 屋代西沢書店2F

担当：金田琢也

TEL：080-9179-7318

mail：chikuma.sakaki.myp@gmail.com



北野建設

本社 長野市東町524
02612335111

未来を育てる人がいる

住宅、オフィス、工場、道路、鉄道、空港から、寺社などの伝統建築まで、北野建設は、さまざまな領域で広く活動しています。高品質、高付加価値の建築をひとつひとつ丁寧に、お客様にお届けすること。北野建設は、人を基軸に、これまでも、これからも、地域、環境を見据え、未来を育てていきます。



www.kitano.co.jp

の1になっちゃったんですよ。今年生まれた方、去年生まれた方の数というのは、外国人は別ですけど途中で増えることはありませんから。もうこの人たちがどうしていくかというのを考えるしかないですね。

長野県内の状況

例えば、長野県の中で見てみると、今年の4月で0歳の方、1万275人、ちょうど1万人くらいです。若い人のところをもう少し見ていくと、大体高校生までは地元にいる人が多くて、そこから専門学校行ったり大学行ったりして、東京とか違う場所に行ったりします。私が仕事を始めた頃は、東京へ出ていくと1回出て戻ってくる人も多かったし、さらに言うと、1回東京で就職したけど、30歳直前くらいで戻ってくる。35歳くらいまで戻ってくる人も、それなりにいて人口の動きがある。出入りが多少帳消しになった。

今の長野県の数字を見てみましようか。17歳の人は長野県に1万8497人います。これは多分生まれた人数の方が、このまま大体高校まで来ている。17歳ですら高校2年生ですね。これがその後、学校でいろんなところに行つて、24歳の時は1万2951人。6千人も減っているんです。戻ってきている数が少ない。さらに言えば、この24歳は男性と女性で、男性の方が1000人も多い。とにかく女性が少ない。60歳過ぎてまた戻ってくる人はいるんですけども、若いところで戻ってくるというのは、35歳くらいまで見れば大体戻り切るんです。本当に20歳のころの女性が少ないというのは顕著に出ています。

世代間の意識の違い

ずっと見て思ってきたのは、やっぱり30歳代以下の人と我々の世代くらいの人、それから上の人という

の考え方の…まあ分断って言葉がよくないですけども、違いといったのは想像以上に大きいんじゃないかと思います。若い人は東京に集まっていますけども、東京だけの話じゃないと思います。全体的には30年間日本経済、デフレ経済で停滞してきた中で、就職もままならなかった人が多いです。そこにきて急激な物価高が入ってきていますから、やっぱり若い人たちのマインドとして当局、大きな組織が言うことって信じられない。待つとか堪えるとか、そんなことしたって無意味だ。ないしは、そんな余裕はない。だから自分の本当に身近なところはどうしても関心が集まる、というのはまず潜在的にはすごくあると思います。その上で、デジタルとかスマホですね。デジタルネイティブと言いますが、スマホネイティブというのは相当また大きく影響していると思います。



イメージ映像 PhotoAC

スマホネイティブとの接し方

スマホ世代つてのは多分今後続いてきます。ですから、いかなものかというところもありますけれども、自分たちもそれに合わせていくしか多分ないし、そうでないと採用できませんし、地域社会もちゃんと回っていないと思います。やっぱりそ

ういうスマホネイティブである故つていうところもあると思うんですけども、マニュアルとか、指示待ちみたいなことは非常に多く、言われたことをやるというか。それはやっぱりだいたい昔とは違っているなとは思いつつも、でもそれにある程度合わせていかなきゃいけないのかなど。そうしないと「指示がなかったからできません」とか「指示がいい加減だからハラスメントだ」とかなんとかという世界に入っていきますから。地域社会でもハラスメントだというふうにはならないとは思いますが、でも、何が起きるかというところ、この地域社会には居つらいから出ていくという行為。若い人たちは別に出ていくという選択肢を常に持っているんです。そうすると実はさっき言ったような人口構成ですと、残された方が困っていく。これは会社でも国交省でもそうなんです。組織が持っている方が困っていくちゃうんですね。だからある程度合わせていくしかない。

女性が東京に出て行く理由

本当に人が減ってきているので、人じゃなくてどこを考えていかないと、もう回らなくなっているなどというのは、東京でもそういう感じだと思っています。今、若い人の話をしましたが、若い女性の話はなおさらそのところは、はつきり出ていると思います。すごく立派なことをしていたので、いろいろアンケートを取っていました。表ではやっぱり東京に行く理由は、楽しいものがないからとか、就職先がないからとか言うんですが、個別にアンケートの取り方を面接官に面接してもら

うと、やっぱりそういうことを言われる方はそれなりに結構いました。そういう人たちはやはり地域の閉塞性を感じて東京に来てそのまま東京に残つて…もちろんこういう人ばかりではないと思いますけれども、そういう人も一定程度いると思います。



イメージ映像 PhotoAC

AI活用の現状

それから2つ目はですね、これから先、ますますAIとロボットというのはどんどん進化していきます。びつくりするくらい進みます。さっき国交省でも国会の答弁やなんかの草案はチャットGPTで、と申しましたけれども、その中でもですね、どんどんやってきています。例えば税務調査。AIにあらかじめ覚えさせておいて、やっぱり企業の特性っていうのは当然ある訳ですね。それから弾かれる訳です。で、税務調査に「ここをちゃんと行つて下さい」と、AIから指示が出ると。国税庁もITの専門職を採り出しました。そのくらいやっぱり変わってきています。それから物流倉庫なんかも新しいやつが、本当に自動の仕分けで、ロボットが全部動いて物を配置して、それもいろんな情報管理のシステムと連動しています。

そういう意味では普通の事務とかOLとか、もう死語になっていくと思います。普通に安定した仕事というのとは、これは別に地方だけでなく、東京も含めてどんどんなくなります。本当に経営判断するようなどころが、いわゆるエッセンシャルワーカーと云われるところです。建設業とか農業とか、食品とか介護とか、こういう本場に現場のどこの仕事というのは、やっぱりいろんな処遇も改善して…多分必然的に改善されるんだと思いますけれども、地域社会の中での認知が変わっていかないといけないところかなと思います。

人が一番大事

これは3つ目の話ですけども、やっぱり最終的には、地域で頑張る人こそ大事だと思います。自ら労を厭わず、動いて人と人との調整をするという。こうしたらいいなどというのは、どこの地域でも、それなりにいらつしやるんですけれども、やっぱり最後まで、動く、一緒にやっていこうよという人がいる地域は、いろいろ見ていて大体成功しています。観光でも、普通の地域の町づくりでも、最後は人だなどというのは、これをそう言ったら元も子もないよということかもしれないが…さっきのインフラの整備、スマートインフラとかいろんなことを応援させていたできました。で、最後その場で、どれだけ誰が頑張つて、一緒にやっていこうか、地域全体でまとまってやっていく以外ないんですけれども、その核となる人が本当にいてやっていくということ、これが大事だと。

官と民の連携を

私はやっぱり、民間でのそういった取り組みというのは、すごく大事だと思います。民間の取り組みというのは、行政がしっかりと支える。そういうスタンスもすごく大事だと思います。そうするとですね、よく

ある議論は、なんでこの民間の事業にだけ支援するんだとか、てこ入れするんだ、という声が出てきますけれども、それを言っていると、結局何も進まないし、良いことが潰れていきます。悪平等になってくる。政治の世界では本当にいろんなことを考えなければいなくて大変だとは思いますが、やっぱり、頑張つたところは頑張つたりの報われ方。そして、だからこそ次につながってくるということだと思います。

地方創生とか地域づくりは公だけの仕事だということでは当然ないと思いますので、やっぱりうまくいっているところは民の力がしっかりとあって、そこうまく効果が絡んでいるということだと思います。

(了)



講演後には質疑応答の時間も設けられた

■ちくま未来戦略研究機構では講演内容を収録した動画を後日公開する予定です。改めて機構の公式SNSなどで通知しますのでご確認ください。

また長野インターネット放送局の公式チャンネルでも講演会の一部の和田さんのインタビューが配信されます。

新春恒例 初詣・厄除けは長谷観音

初詣大護摩祈祷 元旦より5日まで 厄除け大祭 1月10日(土)より12日(祝)まで

お護摩は弘法大師が伝えた、災厄消除、心願成就、無病息災を願う真言密教の秘法です

金峯山長谷寺 長野県長野市篠ノ井塩崎878番地 Tel. 026-292-2102

信州 長谷観音

検索



更埴ライオンズクラブ

フードシェアリング「みんなの冷蔵庫ちくま」

今年1月より個人や企業から提供された食料品などを支援が必要な人に配布する取り組み「コミュニティ・フリッジ（公共の冷蔵庫）」を始めた更埴ライオンズクラブ（LC）。「みんなの冷蔵庫ちくま」では杭瀬下の更埴LC事務所内に提供された食料品や日用品を保管・管理している【写真・上】。これまでおよそ60社、30人からの提供を受けており、40人程の登録者が利用しているという。6月には念願の業務用の大型冷蔵庫も設置し、野菜など日持ちしない食料品も保管できるようになった。

11月1日には市内八幡の金属切断機器メーカー・日酸TANAKAから新米の提供を受け、事務所内で寄贈式を行った。同社では今年、千曲市の「棚田貸しませう制度」を利用して社員が疎捨で農作業を行い、棚田米を収穫した。今回その収穫したばかりの棚田米（30キロ）を「みんなの冷蔵庫ちくま」に寄付したものだ。日酸TANAKA事業本部の神尾俊行さんは「社会貢献活動の一環として今



戸倉上山田商工会 令和7年度 永年勤続表彰式

11月19日、戸倉上山田商工会は会員企業に勤務する従業員の功績を讃える永年勤続表彰を執り行った。今年度の表彰者は全部で8つの事業所から20年勤続が13名、15年勤続が3名、10年勤続12名、5年勤続6名の合計34名。10年以上の勤続表彰は長野県商工会連合会との連名の表彰となる。表彰後、表彰者を代表して榎大地の川崎裕也さん（20年勤続）が挨拶した【写真】。

同商工会の永年勤続表彰は新型コロナウイルスの影響で昨年まで規模を縮小していたが、今回は5年ぶりに従来通り戸倉上山田商工会館で一堂に会して行われ、式の後には食事も催された。



年度から棚田米作りに参加した。支援を必要とされる方に使っていただければ」と述べた。更埴LCでは今回の棚田米を2キロずつ小分けに袋詰めして提供する予定。

同LCで定期的に千曲市役所駐車場で実施しているフードドライブで寄付された食料品なども「みんなの冷蔵庫」で提供している。前回11月のフードドライブでは丸善食品工業、テンプルランド（株）など4社から同社の商品類（約1トン）の提供を受けている。

また、同LCの「みんなの冷蔵庫ちくま」創設事業は長野県の「令和6年度地域発元気づくり支援金」の知事特別表彰事業に選定された。今年23日には県庁で表彰を受ける。



（右）日酸TANAKA 神尾俊行さん
（左）更埴ライオンズクラブ 山口和紀会長

千曲中央病院で病院祭開催

社会医療法人大西会・千曲中央病院は11月2日、院内を開放して病院祭を開催した。オープニングでは屋外ステージでチアダンスが登場し、警察犬のパフォーマンスや消防署、自衛隊の展示コーナーも設けられた。グルメコーナーではキッチンカーのほか屋代高校の生徒があんずのパウンドケーキなどを販売した。また、同校書道班の作品も院内に掲示された。屋代小学校6年生はステージ発表で合唱と宣澤賢治の「雨ニモマケズ」の詩を朗読した【写真】。そのほか骨密度やA1のワンコイン検診に、ゲーマ形式の腹腔鏡の操作や調剤薬局の体験コーナーも設けられ、親子連れなどが挑戦していた。



異業種理解プログラム

県内企業と市役所職員によるワークショップ

市職員と民間のビジネスパーソンが地域課題解決のために話し合うワークショップ（WS）をNTT東日本と千曲市が共同で開催した。NTT東日本では異業種の交流を行っており、昨年から自治体も交えた形に発展。今年度は千曲市が抱える課題について2回にわたるWSでグループ毎に話し合う。

11月21日、千曲市市民交流センター「てとて」で開催された1回目のWSにはNTT東日本をはじめとする6つの県内企業・団体（エムケー精工（株）、信濃毎日新聞（株）、長野県信用組合、長野都市ガス（株）、メディアカルケア（株））が参加。千曲市の職員も加わり、それぞれ5つのグループに分かれた。

最初に現在千曲市が抱える課題から複数のテーマを設定し、市の職員から内容を説明。各グループはその中から「子育てしやすいまちづくり」「若者・女性に優しいまちづくり」「DXの推進」などのテーマを選択した。その後、グループディスカッションを通じて課題の分析、解決に向けた方策を



千曲市職員と民間の若手によるグループディスカッション

2年連続30万円賞与支給

11月21日、セラミック製品の開発製造メーカー長野セラミックス（本社・内川）は記者会見を行い、2年連続で決算賞与を社長以下役員、正社員、パート社員の20人全員に30万円支給したと発表した。会見に臨んだ佐藤義雄社長によると「ここ数年会社の売り上げ、利益ともに非常に良い数字が出た」といい、今年10月決算が昨年より大幅に伸長する見通しとのこと。対前年比で売上は150%、利益は200%増加した。



佐藤義雄社長
（会場：長野セラミックスショールーム）

見込んでいるという。また、これまで海外ではドイツに向けて浄水器に入れるセラミックスを供給していたが「今後はパーツだけでなく装置の完成品を送り込みたい（佐藤社長）」と戦略の見通しを語った。

まいぶれ千曲市・坂城町

お店の集客・認知、そして企業・店舗の求人までトータル支援。地域密着まいぶれへお気軽にご相談ください。

たとえば。。。Google検索で上位表示させたい
Googleマップで上位表示させたい
Instagram・公式LINEの運用・立ち上げサポート
地域密着型求人 などなど

お問い合わせフォーム

相談無料

合同会社アメのちハレ
千曲市小島2789
08091797318
代表：金田琢也

看板の企画製作施工は

シナノスクリーン工芸におまかせください。

TEL 026-273-4378

Shinano Screen

千曲市大字森 621-1
株式会社シナノスクリーン工芸

更埴ライオンズクラブ「みんなの冷蔵庫ちくま」

「みんなの冷蔵庫ちくま」は皆さまからご提供（寄付）された食料品や日用品を更埴ライオンズクラブ事務所に設けた倉庫で保管・保管し、支援を必要とされる方々に都合の良い時に無料で取りに来ていただける仕組みです。ご提供を希望する方、支援を希望される方とも登録制となっておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】
更埴LC 026-272-4500

長野県立大 坂城町地域活性化プロジェクト

昨年度より坂城町の地域活性化をテーマにしたプロジェクトに取り組んでいる長野県立大学・発信力ゼミⅡが11月22日、町内の史跡や人気スポットを訪れた。昨年に続いてテーマは戦国武将「村上義清公」。義清の魅力を掘り起こし地域の歴史や文化の発信に取り組む。この日はゼミの1年生9人が坂木宿ふるさと歴史館や鉄の展示館などを訪問。町教育委員会教育文化課の職員から説明を受けた。村上義清公墓所や菩提寺の満泉寺などゆかりの場所も取材して貴重な文化財を見学したほか、さかき千曲川バラ公園や地元のコーヒードヤ洋菓子店も訪れた。

ゼミ生の千葉七輝さんと田村優芽さんは共に県外出身で坂城町に来るのは初めて。町の印象について「山



村上義清公墓所を訪れた学生たち

が近くてすごく自然を感じられる。紅葉がきれいだった」と話す。昼には地元名物のおしほりうどんにも挑戦したそう。現在考えているのは村上義清の家紋を使ったグッズの開発だ。担当の二本松泰子教授によると、年明けには町役場で研究成果を披露する予定になっている。

ねずみ大根まつり

坂城町で「ねずみ大根まつり2025」が11月9日に開催された。昨年度では新型コロナウイルスの影響でねずみ大根の生育が悪かったことから中止が続いており、3年ぶりの開催となった。今年も猛暑で雨量が少なかったものの、9月上旬の収穫時期に雨が降ったため例年並みの生育だという。



キノコやおやきなどの特産品も人気を集めていた。昼からは雨脚が強くなったものの、信州58町村収穫祭大使の塚本颯来さんとタレントの森青葉さんの写真撮影会なども行われ、盛況となっていた【写真・右】。

まつり当日は朝から雨模様だったが、ねずみ大根収穫会場のインター線沿い圃場では開催時刻の午前10時には雨も上がり、大勢の家族連れなどがシャトルバスで訪れていた。参加費は1000円で、用意されたビニール袋に詰め放題。上田市から来たという男性は「いつもは直売所の『あいさい』で買っていたが、今年初めて参加した。おろしてそのまま食べるのが好き」と話していた。



収穫会場（インター線沿いほ場）

長野県千曲建設事務所 防災教室（村上小学校）



昨年に続いて坂城町で県千曲建設事務所が主催する防災教室「あつまれ長野キッズ！防災わいわい塾」が開催された。今回会場となった村上小学校では体育館に1年生から4年生の児童が集まり、自然災害についてのキャラクターショーで、水害や地震の恐ろしさを学んだ。その後、模型を使った実演では、地滑りや土石流、土砂崩れなどを解説。実際に子どもたちが自身が模型を動かして、災害発生時の仕組みを体感した。児童は「（キャラクターショーは）こわいけど面白かった。とても勉強になった」と感想を話していた。



第1回さかき町フェス開催

11月3日、中心市街地コミュニティセンターを中心に音楽イベント「さかき町フェス」が開催された。今回が初めての開催で「坂城町を音楽で満たす会」によるプロデュース。7組のアーティストによるコンサートのほか、屋外テントでは無料のライブも行われた。坂城小学校の合唱部も出演し、坂城小150周年記念曲「坂城つ子の歌・輝く未来へ」や、フェスのテーマソング「ひかりのさと」を歌った【写真】。

会場内では信州組子による組子細工や五寸釘ナイフづくりのワークショップが開かれたほか、屋外のフード&マルシェは多くの人でにぎわった。当日は坂木宿の歴史を学ぶまち歩きも実施された。



「上山田温泉物語」

第19回

戸倉上山田温泉では温泉を使った公衆浴場が7軒で「七福神外湯めぐりスタンプラリー」を実施している。湯めぐりについては当初は旅館の浴場も利用する予定でいたが公衆浴場以外での日帰り入浴は条例により認められないそう。他県ではOKなのだが…。

そこで15年ほど前から公衆浴場7施設で「湯めぐり」を企画。

1・布袋尊・湯の華銭湯瑞祥
2・恵比寿・つるの湯
3・大黒天・湯元かめ乃湯
4・福祿寿・湯のさとちくま白鳥園
5・寿老人・戸倉国民温泉
6・弁財天・万葉超音波温泉
7・毘沙門天・戸倉観世温泉

信州千曲観光局や各施設に置いてあるチラシのスタンプ欄に施設ごとに入浴につき…

千曲川の左岸は戸倉上山田温泉、右岸は新戸倉温泉と言われているが、千曲川の流れの下には断層があり若干感じる湯質が違ふようだ。

また、左岸の施設では上山田温泉(株)から供給されている温泉でも源泉からの距離の影響を受け微妙に湯質が違ふと感じられるという。瑞祥は上山田温泉(株)と千曲温泉(株)2カ所からの給湯を受け内湯と露天風呂と異なる源泉を楽しむことができる。ぜひ湯質の微妙な違いを楽しんでほしい。

併せてスタンプラリーも。毎年記念品を受け取る人が増えているのは嬉しいことだ。各施設の入浴料は変更の可能性があるのでそれぞれご確認ください。



(右) 七福神湯めぐり
(左) 七福神湯めぐり2

坂井銘醸で新商品を発売

坂井銘醸株式会社(戸倉)は地元産のあんずを純米吟醸原酒に漬けたオリジナルの杏酒「杏の吟醸酒2025」を11月8日に発売した。使用したあんずは同社従業員が6月に収穫したものを選果し手洗いしたもの。300mlは240本、720mlは178本の合計418本の限定生産となっている。同社によると「華やかな香りと純米吟醸ならではの柔らかな余韻が続く」飲み口だという。価格は300mlが2350円と720mlが3850円(税込)。問い合わせは坂井銘醸株式会社まで。



☎ 026-275-0033
FAX 026-276-0849
(担当・吉澤)



千曲ロケットフェスティバル
手作りロケットのこども科学教室

モデルロケットを製作して実際に打ち上げるイベント「千曲ロケットフェスティバル」が11月22日に開催された。参加した12人の子どもたちは午前中に上山田文化会館で講義を受けてモデルロケットを組み立てた。その後、万葉の里スポーツエリアに移動してロケットを発売。と晴れた空を飛ばして次々とロケットが飛び立っていった。



A型モデルロケット AlphaIII

その後、会場では大型のロケットエンジン(J型)の燃焼実験も行われた。

園児たちが勤務に感謝

戸倉の信学会さくら幼稚園の園児が勤務感謝の日を前に市役所を訪れて日ごろの仕事に対して感謝の言葉を贈った。11月20日、年長の園児22人は小松教育長と面会、いつもお世話になっていると感謝の言葉を贈るとともに手作りカレンダーと鉢植えのシクラメンを手渡した。園児らは役所の窓口業務も見学。教育長室や議場では椅子に座ったりモニターを見て喜んでいました。



教育長の大きな椅子に座る園児

戸倉上山田中学校3年5組 総合的な学習の時間②

地域も私も
ウェルビーイング

チーム名 リバーフロンティアズ
皆さんは、「川まちづくり」を知っていますか。「川まちづくり」とは、川と街の関係を深め地元住民から観光客の方々が集える場所をつつていく企画です。私たちはその計画に地元民として参画したいと考えました。詳しく現状を知るため、都市計画課の方々に話を聞きに伺いました。私たち学生も良いアイデアがあれば計画に取り入れてくださると言ってもらえました。担当の越さんから「大雨の時、撤去できるものがよい」とアドバイス頂きました。私たちはクラスアンケートを取ったり周辺の地域の方々にインタビューを行ったりしました。多かった意見は、ドッグラン、ゆつくり休める机や椅子、子供たちが遊べるふわふわドームでした。これらはウェルビーイングを目指す意見だと思いました。地域の方



地域の人が話し合う様子

トークフォークダンス 戸倉上山田中学校

地域の人たちが会話を通じた世代間交流をする試み「トークフォークダンス」が今年も戸倉上山田中学校で行われた。体育館で1年生の生徒と応募が集まった地域の大人たちは二重の輪になり椅子に座った。トーク開始前にはジェスチャーのみで誕生月順に椅子に座ったり、ピンポン玉を受け渡しして一周するゲームに挑戦。しゃべれない中でコミュニケーションをとる難しさを体感した。今年からはあらかじめ募集した質問の中からトークテーマを決定。「もしも明日までしか生きられないとしたら何をしたいか」とか「中学校生活で一番楽しいことは何か」について相手を代えながら制限時間内で語った。最後のテーマは「大切にしていきたい人・もの・場所・こと」。生徒の一人は「この地域に住んでいる人たちの人柄が好き。ずっと変わらないで欲しい」と話していた。終了後に生徒たちに感想を聞くと「色んな人と話を面白かった」という声が多く聞かれた。



コミュニケーション力が問われる
ピンポン玉リレーのゲーム

更級小学校縄文集会 さらしなの里縄文まつりは中止

10月26日にさらしなの里古代体験パークで予定されていた「第31回さらしなの里縄文まつり」は「未明からの雨のため中止となった。例年このまつりは晴れることが多く雨で中止になるのは珍しいが、今回2度目だという。縄文まつりに参加予定だった更級小学校の児童たちは学校の体育館で行われた「縄文集会」に参加。祭りに向けて自分たちで作った縄文時代の衣装に身を包み、秋の収穫に感謝する豊穰儀礼を執り行った。



さらしなの里
縄文まつり実行
委員会の面々も
集会に参加し、
時間は短縮と
なったものの予
定していた縄文
まつりのプログ
ラムを実施した
【写真】。

複数のイベントが雨で中止に

今年は10月末から11月にかけて天候が不安定で、いくつかのイベントが中止や縮小を余儀なくされた。10月26日は前日から雨の予報で白鳥園広場で開催予定の「第5回ハートのまち(市)ちくま」、屋代駅前通り商店街の「第2回ワクワク屋代駅前ふれあいホコ天パーク」がいずれも中止となった。

11月9日の第19回千曲川一輪車チャレンジレースも、雨は上がったものの路面が滑り転倒の恐れがあるため中止に。参加予定だった子どもたちには千曲橋の下で抽選を行い入賞者用の商品やプレゼントした。大会記念のキーホルダーもじゃんけん大会で希望者に贈呈された【写真】。



折り紙の生きものを釣り上げる
手作りの釣りゲーム



合唱する上山田小の4年生たち

市内の消防団が集結 千曲市消防団フェスタ初開催

千曲市の消防団による「千曲市消防団フェスタ」が市役所南側駐車場初めて開催された。会場には市内各分団の消防車両52台が展示、千曲坂城消防本部のはしご車や救急車のほか地震体験車(震源くん)も登場した。子ども向けに車両への乗車体験も行われ、子どもたちは消防車からのアナウンスなどにも挑戦した。駐車場では消防用ホースの展張体験や放水体験にも多くの親子連れが参加していた。



(右) 各消防団の消防車両
(左) ラッパ分団による演奏会



市庁舎内ではARによる水害や火災の疑似体験コーナーもあり、3種類の防災体験をするとガラポンで非常用ライトやボールペンが当たる抽選会も実施した。防災グッズの紹介コーナーでは消防団の活動紹介や非常食の試食のほか、千曲市内のハザードマップが配布された。また、午前と午後の2回、ラッパ分団による演奏会も行われたほか、こもれびテラスにはキッチンカーも出店し、家族連れなどおよそ2000人の来場者がイベントを楽しんでいた。

城腰サロンの高年齢者が交流 上山田小学校4年生と

城腰公民館では「キャッスルハッスルの会」が城腰地区の高年齢者の方が体操やお茶会などを通じて交流できる城腰サロンを定期的に開催している。10月30日には上山田小学校の児童との交流会を企画した。4年生の児童たちは徒歩で学校から公民館へ移動。この日のために総合的な学習の時間を使い独自に劇とレクリエーションを考案し、浦島太郎の物語をモチーフにした寸劇を披露した。レクリエーションは脚でボールをけるペットボトルボウリングや、手作りの釣りゲームの2種類。遊び方やルールを説明して、集まった高年齢者と一緒に楽しんだ。その後歌やダンスを披露し、最後は全員で合唱をした。高年齢者からは手拍子が起こり、笑みがこぼれていた。



湯元 かもめ乃湯
開湯明治36年・美肌の湯源泉 100%天然かけ流し温泉
タオル・シャンプー・石けん等はご持参下さい。
(販売もあります)
お得な回数券もあります。

入浴料	市民の方	市外の方
大人(12歳以上)	280円	400円
中人(6歳以上~12歳未満)	140円	170円
小人(6歳未満)	60円	80円
幼児(2歳以下)	無料	無料

戸倉上山田温泉で...湯っ〜くりと宿泊忘年会



期日 令和7年12月25日(木)~26日(金) 1泊2日
宿泊地 上山田温泉『ホテル園山荘』TEL026-275-1119
参加費 お一人様料金 15,550円(一室4名以上)
お饅頭1本又はウーロン茶1本付【特別企画】
参加費を添えてお申込み下さい。

長野県知事登録旅行業第3種 2-278号 日本リゾート株式会社(営)
たびネット千曲 総合旅行業務取扱管理者 上沢 孝
〒389-0804 長野県千曲市大字戸倉 1752-1
TEL・FAX 026-275-1803 担当;うえさわ(携帯)090-3143-1719

ご当地アニメ『Turkey!』 ラッピング列車関連イベント



2年前から運行してきたTVアニメ『Turkey!』のラッピング列車が11月末で運行終了となるのに合わせて11月16日、しなの鉄道屋代駅でイベントが開催された。ホームに停車したラッピング列車の車内でアニメの原画が展示されたほか、市民ギャラリーでは出演声優の天麻ゆうきさんのトークショーも行われた。ホームへの記念入場券と記念乗車券は全部で4種類発売され、全国から集まったファンが買い求めていた。



車両先頭のヘッドマーク※停車時のみ装備 (上)
側面のラッピングには
主要キャラクター5人の
イラストが描かれていた



「小鼓」(こづみ)の打ち方を体験(東小)



男女や老人、鬼など様々な種類がある面(おもて)



千曲市内小学校能楽教室 伝統芸能の世界を体験

10月29日と30日、市内の小学校(八幡小、東小、更級小、治田小)で日本の伝統芸能・能を学ぶ能楽教室が開かれた。指導を行ったのは重要無形文化財保持者の観世流能楽師・松木千俊さんと市内で能楽の指導を行う松の会・千曲市謡曲連合会の皆さん。各校とも6年生が対象で、児童たちは能の紹介動画を観た後、実際に小鼓を打つてみたり、若女や般若などの面(おもて)を着ける体験をした。その後、能の演目「狸々」を手本に謡(うたい)の稽古に挑戦。声の出し方や抑揚の付け方を指導してもらった。今年の能楽教室は12月15日に戸倉小学校でも実施する予定。

よろづや9周年イベント(ちくまライ合同会社)

11月8日にカフェよろづやのオープンから9周年を迎え、10月にリニューアルした萬屋ビルディングで記念イベントが執り行われた。店舗前歩道では恒例の楽市楽座が開店したほか、記念式典で一重山太鼓の演奏も行われた。1階にオープンした中華そば哲家でランチ交流会も開かれた。また、隣の屋代西沢書店2階では映画鑑賞会も行われ、上映後に盆踊りも催された。



9周年記念式典の様子

増生中学統合70周年 記念式典& 記念演奏会

昭和31年(1956)の旧増生町立増生中学校と杭瀬下中学校の統合から70年となるのを記念し、11月6日に記念式典が執り行われた。体育館で行われた記念式典では同校卒業生のチェロ奏者・宮坂俊一郎さんと市内在住のピアニスト・瀬在晶子さんによる記念演奏会が開かれた【写真】。



作曲で知られる岡野貞一の「おぼろ月夜」と石川啄木の詩に越谷達之助が曲を付けた「初恋」など。演奏後に代表の生徒から宮坂さんと瀬在さんに花束が贈呈された。



完成した3種類のおやき

ライフデザイン科の開発メンバー

屋代南高校ライフデザイン科 おやき開発プロジェクト

屋代南高校が長野信用金庫、色部米菓(桜堂)とともに今年5月から取り組んできた「地元老舗おやき店の新メニュー開発プロジェクト」で、完成したおやきの新商品発表会が11月19日に行われた。当日は校内で学校関係者への販売も実施し「和風カレー」「長芋(くるみ味)」「長芋(韓国風)」は全種類完売となった。

発表会では開発したライフデザイン科3年生の5人がそれぞれのおやきの特色や苦労した点などを紹介。色部米菓の色部宏子さんは「高校生の皆さんには何回もやり直してもらい、ご苦労いただいた。長芋は私たちの発想と違う食感が出て感動した。これからも味を守って色々な世代に食べていただけるようなおやきを作って行きたい」と話した。新商品は12月13日のライフデザイン科発表会で販売するほか、色部米菓でも販売の予定。



「生簀歴史探検ツアー」は
佐久間象山記念碑前から
スタート(千曲市生簀)



(右)象山が試射した
大砲の弾(左)箱の裏書

「生簀を知る会」第3回歴史探検ツアー

地域の歴史を知り、次世代に引き継ぐ地元の熱意！

千曲市の生簀の皆さんには「結束力」がある。その伝統と歴史の知見を次の世代に引き継ぐと努力している。快晴の11月8日土曜日、中学の同級生に誘われて「生簀歴史探検ツアー」に参加した。ツアーは今回で3回目。ツアーは午前9時から本誓寺橋の南側にある佐久間象山が生簀の地で大砲を試射した史実を伝える記念碑の前から始まった。

企画した「生簀を知る会」の高野俊彦会長が解説を行い、年配の方から壮年層までおよそ30人、女性も10人ほどが参加して生簀の生の歴史に触れた。

佐久間象山(「しろうざん」が正式な読み方だが、地元では「ぞうざん」と呼んでいる)は江戸時代末期の松代藩士で、朱子学を修めた兵学者。ツアーは試射した場所の山を遠目に見たあと、記念の詩碑がある前で象山の人となり経歴の解説を聞いた。

象山の幼名は啓之助。松代町の出身。松代藩の兵衛役、江戸の儒学者・佐藤一斎に師事したが、自身で塾を開いた。門弟には勝海舟、吉田松陰、坂本龍馬ら幕末の志士が集まった。優秀な参謀であったのだろう。

雨乞い地蔵、庚申の碑を巡り、由緒ある蓮華寺でツアーを終えた。

こうした地元をより知ることができるツアーが千曲市内の各地で行われると良いと思う。

(本紙特任記者・中澤幸彦)

地域に根ざし、
皆様に寄り添い、想いを形に・・・

単色・カラー、デザインから
各種サイズ
色紙・封筒
個人・会社用、同級会等
名刺・ハガキ

印刷ショップ

寺沢印刷

〒387-0023 千曲市大字八幡2069-7
TEL: 026-272-3121
E-mail: terasawap@scv-net.ne.jp



株式会社 石井工務所

株式会社 石井建築設計事務所

長野県千曲市杭瀬下175
info@ishii-works.co.jp
電話026-272-2271

株式会社
更埴鉄工

〒387-0011 TEL
千曲市大字杭瀬下1084 026-2720-878



鉄、ステンレス材で機械、医療機器
などの小型フレームから大型フレーム
を制作している会社です。
板金物、部品等の制作、溶接・塗装
お任せください。
階段、手すり等も制作します。
お気軽にお問い合わせください。

歌壇

安曇於保奈 選

【秀逸】

亡き母が住みし渋谷の谷の町姉の
話に想像広げぬ

湯本孝一

作者の母はかつて渋谷の鶯谷町
という谷地形の町に住んでおられ
たという。姉はその界限を記憶し
ているようだが、作者にはない。
その近くの大学を選んだのも母の
面影を追ったことだったか。年
齢を重ねた作者の、母への追慕
が、韻律も美しく素直に詠われて
いる。

【佳作】

柿むきて軒下に干し空見れば柿の
色した夕陽が沈む

甘利真澄

干し柿を軒に干している作者。
その柿すだれの隙間から見える夕

陽はまさに柿の色だった。両者が
やわらかく同化する光景そのもの
が、韻律のように響き合う歌に
なった。

【入選】

近づきて彼方に去りしレモン彗星
ゆくえ想像えば微かなる覇気

百合

砂利採取行き交うダンブ賑やかに
千曲の水は静かに流る

替佐梅蔵

緞帳がスルスル上がり客席が見え
し瞬間力が沸きぬ

宮坂岩子

良い出来と大根褒めれば三本も抱
えて帰りおでんで一杯

中村邦久

半世紀隔てて集う同期会ほどよく
老いて面影残る

つきはら

スーパーの半値の肉でありがたし
人目気にして行きつ戻りつ

小針俊明

人間が踏み込んだのだけものの道人
の道すら守れぬものを

土朗

黒瀬珂瀾の歌集『ひかりの針が
うたふ』(2021)から三首鑑
賞したい。

今は未来、かもしれぬからことこ
とく塀の倒れし大通りゆく

黒き袋積み上げられてもう土に戻
れぬ土がひた眠りをり

【応募要領】

■官製はがきに三首まで(二重投稿は
不可) ■住所・氏名・電話番号を付記
■締め切り毎月十日 ■宛先〒387・
0012 千曲市桜堂521 屋代西
沢書店2階ちくま未来新聞 歌壇係

写真と文

塚田ひかり 屋代出身

2世代が行く♪ちくま散歩


【Vol.2】

先日、母と二人で坂城町に新しく
オープンしたイタリアンレストラン
IRIKIYA(いりきや)さんにランチ
行ってきました!店内は落ち着いた雰
囲気で、味わいのあるとても素敵
な空間でした。

母はパスタのセット、私はカレーの
セットを注文。パスタには前菜の盛り
合わせが付き、どれも丁寧に作られた
美味しい料理ばかりで、母は「パスタ
の海老つみれはハーブがよく効いてい
てとても美味しかった」と話してい
ました!

私は「黒いビーフカレー」をいた
だきました。見た目のインパクトだけ
でなく、スパイスが香る深い味わい
で肉もとても柔らかかったです。
デザートはバスクチーズケーキとティ
ラミスから選べ、私はバスクチーズ
ケーキをいただきました。濃厚で滑
らかな口当たりが印象的でした。ど
の料理も美味しく、お店の雰囲気
も心地よく、母と「また来たいね」
と話しながら帰りました。オープン
したばかりのお店なので、皆さん
もぜひ足を運んでみてください。

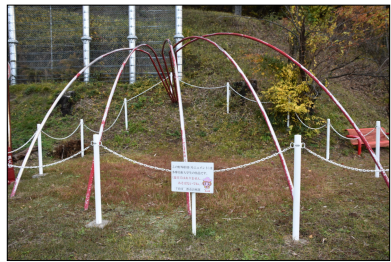
メニュー名
パスタ:海老つみれとレンコン小松菜の
ビアンコ カレー:黒いビーフカレー



イタリアンレストランIRIKIYA
住所:坂城町坂城10084

千曲市内モニュメント巡り(第4回)

顕彰や記念としての建築が主な目的だった屋外モニュメントは、やがてより洗練された芸術作品・パブリックアートへと変貌を遂げた。それと並行してブロンズ製や石造りから鉄、アクリル(樹脂)など様々な素材が使用されるようになり、表現方法は多様化している。多摩美術大学の学生が制作し



「blooming」(平成10年作)
作者:蒲田依子
場所:月山公園(打沢)

た千曲市内のモニュメントも人物をかたどったものから抽象的なアート作品までそのジャンルは幅広い。中には一見してモニュメントだと判別しづらいものもある。打沢の月山公園にある作品「blooming」はアーチ状の鉄骨で作られ、まるで子ども用の遊具のようにも見える。作者の制作意図は「人工物と自然との対比」がテーマで「人工物が自然に飲み込まれようと(中略)完全にはなり得ない。しかし共存していく上で大切なのは、互いのコミュニケーションだろう。」と解説されている(市HPより)。有明山の裾野でひっそりと佇む鉄製の異形。その緑と赤の対比は独特の存在感を放っていたが、現在は赤い塗装が剥がれ落ちつつある。

北国街道 歴史こぼれ話(第3回)

明治天皇巡幸その二(坂木宿)

坂木宿の御小休所となったのは立町にあった宮原生吉宅で、宮原家では天皇巡幸に際して檜などをを用いて大改修を行ったという。旧宮原邸の跡地に当たる坂木宿ふるさと歴史館の庭内には「明治天皇御小休所」の石碑が建立されている。

また、手前の横町には「御膳水」の碑が今も残る。場所は浄土宗の名刹・心光寺の向かい側に当たり、ここには宿場時代から有名な井戸があった。天皇の食事等に供するため用いられた井戸や湧き水は、後に名水として宣伝されたものも多い。

御小休所以外に北国街道の整備にも多くの村人が動員された。鼠宿の岩鼻の險と並ぶ難所「横吹八丁」は江戸期には険しい山中を通る坂道だったが、明治9年(1876)から崖下で工事が行われ巡幸の前年に新道が開通した。巡幸一行はこれを

明治天皇御膳水の碑(横町)

明治天皇御小休所の碑(立町)



通り戸倉宿へと向かった。(続く)

あんずちゃんカードでお買物された方、抽選で

お買物券 30名様 3,000円 当たる

お買物券 40名様 2,000円 当たる

お買物券 50名様 1,000円 当たる

あんずちゃんカード販売店

青木写真館
酒乃生坂屋
柿崎酒店
ヘルス&ビューティカラキ
ペーショップかわしま
コイワ電器
小岩薬局
フレッシュストアさかい
篠原酒店
戸崎屋
料理・住しなかわら
西沢楽器
西沢書店
メダネ・時計・補聴器
ひらばやし
フルヤ
丸中自販車商会
屋代駅エルフエナジー
やまとや
横嶋生花店
中華そば哲家


くすり屋の養生メモ

タカチ薬局 高地博実

～薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」～

近年、「大麻は合法」「害はない」「依存性がないから一度なら大丈夫」といった誤った情報が広がっています。芸能人が薬物使用の疑いで逮捕されるニュースも目にするようになりました。魅力的な言葉や誤った情報で言葉巧みに誘ってきます。大麻の被害から自分や大切な人を守るために、「いらない!」「やらない!」ときっぱり断る勇気を持ちましょう。

NO



～定休日及び営業時間が変わりました～

・月～金曜日
8:30～13:30 14:30～18:00

・第2、4、5土曜日
8:30～13:30

定休日 第1、3土曜日 日・祝祭日



千曲市内川801-1

タカチ薬局

※今月号の「おじよこな800字小説」はお休みです

ひなた短編文学賞

大賞受賞
作品



特設サイト

あらたな色

谷地雪

中学生の娘が不登校になった。

原因はいじめ。相手方からの謝罪は既に受けているし、学校はそれで解決したことになっている。それ以上の罰則を求めるのは報復が怖いらしく、娘本人からもういいと言われれば、それ以上は動けない。

主犯とクラスは離してもらったが、学校自体が怖くなってしまったらしく、保健室登校もできていない。転校しても構わないと伝えたが、今はとにかく学校という場所に行く気がないようだ。無理強いするような時代でもない。引きこもり気味になった娘を、私は見守ることしかできずにいた。

そんなある日、娘がおずおずとスマホの画面を見せてきた。「お母さん、あたし、これ行きたい」表示されていたのは、イラストレーターの個展案内だった。ネットで見つめていたイラストレーターが、初めて個展を開催するらしい。「もちろん、いいわよ」喜びすぎていけないと、抑えた笑顔で私は答えた。

都内のギャラリーは埼玉の家から二時間はかかる距離だったけれど、そんなことは全然気にならなかった。場所も遠いし、東京の人混みの中なら、学校の知り合いに会うこともないだろう。

日曜日、私の仕事が終わる日に、娘と共に個展に訪れた。鮮やかな色づかいの絵は大人の私が見ても楽しく、「きれいだね」と娘に声をかけた。娘は、私の声など聞こえていないように、絵に見入っていた。

ああ、そういえば、この子は絵が好きだった。小学校では美術クラブだった。中学校の美術部は、空気が合わなかったらしく、入ったもののすぐにやめてしまった。この子は、今でも絵が描きたいのかもしれない。

「ねえ。絵画教室に行ってみない？」私は近所の絵画教室から貰ってきたチラシを、娘に見せた。

先に一人で見学をしてきたが、比較的大人の多いカルチャースクールのような場所で、添削などはしない、自由な雰囲気のところだった。同年代の子がいなければ、緊張することもないだろう。

娘は、戸惑った様子でチラシを見ていた。「でも、あたし、学校行ってないのに。習い事だけするなんて、変だよ」

「変なことなんて、何にもないわよ。あなたの居場所は、あなたが決めていいのよ」学校だけが居場所じゃない。どこか違う場所でも、楽しいと思える場所があれば。押し付けにならないように気をつけながら返答を待っていると、娘が小さく「行きたい、かも」と呟いた。

絵画教室に通い始めて、暫く。「ねえねえお母さん！これ今日描いたやつ！」「あら！素敵じゃない、特にこの黄色の花」

「でしょ、それ松井さんも好きだった」松井さん、とは絵画教室で出来た年上の友達だ。日曜だけ来る〇〇で、仲良くしているらしい。憧れたイラストレーターと同じように、娘は鮮やかな色を使うことを好んだ。毎日明るい色を使っていると、気分も明るくなるのかもしれない。

学校には今も行けていない。でも、笑顔が増えた。それだけで、私には十分だ。娘が踏み出した一歩を、私はただ、見守っている。

『第3回 ひなた短編文学賞』大賞受賞作を掲載

主催：フレックスジャパン株式会社・ひなた工房
後援：双葉町、千曲市、(株)信州ケーブルテレビジョン、ちくま未来新聞、(一社)ちくま未来戦略研究機構ほか

「生まれ変わる」と「あらたな一歩」をテーマに募集した第3回ひなた短編文学賞の受賞作品が10月30日に発表された。11月26日に東京で行われた「第54回ベストドレッサー賞」では受賞作品集が会場で配布された（HPも公開）。また、来年1月中旬から3月末まで「ひなた短編文学賞受賞作品展」が福島県双葉町産業交流センター（F-BICC）で開催の予定。

【大賞作品寸評／審査委員長・塚田浩司さん】主人公は不登校の娘をもつ母親です。派手な展開はないですし、最終的にも問題がすべて解決したわけではありません。しかし、娘も、そして母親も、確実に新たな一歩を踏み始めていました。優しさと救いのある素晴らしい作品でした。大賞受賞おめでとうございます。

ちくま未来俳句

選者 青木く美子（りんどう同人）

一心に柿剥く妣に逢ひたき日

有美子

起き抜けに身震いひとつ冬に入る

一子

姨岩に日差し沁み込む小春かな

房子

口遊ぶ小春日和の拭き掃除

直喜

とろろ汁母の作務衣の畳雛

弘子

朝霧の晴れて連山輝ける

茂子

常緑の山と溶けあう紅葉寺

宮恵美

秋深し山懐の名古刹

かほる

千曲川柳会 楽しい川柳

選者 宇沢伊十

子供たち我慢を知って成長す

玉雪

ヨチヨチと歩くおきな児両手上げ

正文

うまいもの食べて寿命を縮める

依子

六地藏枝垂れ紅葉にいだかれて

山恵美

立冬の文字に覚悟のようなもの

秀貴

かさかさど風に遊ばる柿落葉

恵美子

帰り花今さら気付くこと多し

律子

「ふるさと」の唱歌の里や返り花

紀佐子

11月29日に更埴短詩型文学祭の表彰式があり次の方が受賞されました

大賞 麦の秋足でリズムのハーモニカ 青木直喜

会長賞 出迎えのお国訛りや夏帽子 西村久恵

俳句で人生に潤いを、お気軽にご投下下さい。■投句先 T3 87・0012千曲市校舎52

1 ちくま未来新聞「俳句係」

馬鹿冒い目も鼻口も極楽だ

としを

あれも無いこれも欲しいがひと呼吸

恵美子

亡母想う煮ころがしの温い味

義子

我慢で偶数月の十四日

俊明



日本梱包運輸倉庫株式会社
NIPPON KONPO UNYU SOKO CO.,LTD.



NIKKON 松本日梱株式会社
千曲営業所

従業員（ドライバー・リフトマン・配車担当）募集
キャリアカーの トレーラー 中型 乗務員募集

千曲市大字屋代字高畑1483-1

【お問い合わせ】
☎026-273-3812（安西）



ちくまデジサロン

12月12日(金)17:30~19:00

会場：ちくま未来ステーション
(屋代西沢書店2階)

※12月は第2金曜日です

- ★サロン形式
- ★自由なテーマ
- ★特別企画あり



NIBC
ながそう

NAGANO INTERNET BROADCASTING STATION
長野インターネット放送局
<http://www.nibc-tv.org>





**冬の
大感謝祭**

ひと味違った色のきもの
成瀬 優氏来場

ご挨拶はらくの間、自分を整える時間としてお休みを頂戴いたします。やまとや様では今回の催事が一区切りとなりますので、ぜひお越しください。復讐の折には、皆さまとまた笑顔でお会いできますことを心より楽しみにしております。



バランス革命

今までの常識を超える！
インソール靴 バランス調整器具

一人ひとりの足の形に
合わせてオーダーメイド
でお作りいたします。

- ヒールアップ 簡単
- 体圧分散 効果
- 肩こり 改善
- 腰痛 改善

いつまでも元気で自分の足で楽しく生活したい。
「バランス革命」は家でも使える健康サポーターインソール
足裏から瞬時ビビーンとのびやかに！



おしゃれアイテム

お買い物4割商品値下がり

70%~20%OFF



12月11日(木)・12日(金)・13日(土)・14日(日)

午前9時30分より午後6時30分まで（休業日は午後5時まで）

☎026-272-0077
<http://yamatoya529.com>

千曲市 やまとや 店



日本梱包運輸倉庫株式会社
NIPPON KONPO UNYU SOKO CO.,LTD.



NIKKON 松本日梱株式会社
千曲営業所

従業員（ドライバー・リフトマン・配車担当）募集
キャリアカーの トレーラー 中型 乗務員募集

千曲市大字屋代字高畑1483-1

【お問い合わせ】
☎026-273-3812（安西）



フットサル

ボアルース長野
12月試合日程(ホームゲーム)

試合会場 ことぶきアリーナ千曲

7日(日) 14:00~
vs ペスカドーラ町田

28日(日) 14:00~
vs バルドラール浦安

11月16日・vs シュライカー大阪(4-3)




フットサルFリーグ ディビジョン1

ボアルース長野

今季千曲大会初勝利&F1で初の連勝

10月以降1点差での惜敗が続いたボアルース。11月7日にアウェイで4試合ぶりの勝利を飾り、16日、ホーム千曲大会を迎えた。ボアルースは前半7分台にキックインから先制を決めると、さらに10分過ぎに追加点。反則からフリーキックを与えるが橋野が好セーブで防ぐと、ガリンシヤが4試合連続得点となる3点目をゴールに叩き込んだ【写真小】。しかし後半に入ると大阪が猛反撃を開始。再開から5分足らずの間に2点を返されてしまう。ボアルースは大阪のパワープレイに耐える時間が続くが、34分にセットプレーから稲葉が値千金の追加点を決める。大阪はなおも1点を返すが、ボアルースが最後まで集中力を切らさず逃げ切り、千曲大会の今季初勝利を挙げた。(F1での連勝も初)。





サッカー

Jリーグ ディビジョン3

AC長野パルセイロ


連敗脱出ならずもJ3には残留

パルセイロは11月に入ってから連敗が続きJFL降格の瀬戸際にあったが、今季のJFL優勝チーム(Honda FC)にJリーグライセンスが無くJ3最下位チームのみJFL2位との入替戦へまわることが確定したため残留が決定した。一方、レディースは11月も勝利が無く8連敗と苦悩が続いている。

パルセイロレディース 12月日程(ホーム)

20日(土) 14:00~
vs 日テレ・東京
ヴェルディベレーザ

試合会場は
長野スタジアム





北信越サッカー県リーグ決勝大会

リベルタス千曲FC

北信越リーグへの復帰が決定



vs 産大FC [新潟県リーグ1位]
(11月2日・千曲市サッカー場)

北信越サッカー県リーグ
決勝大会最終順位表

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分	負
1	JOGANJI 富山	12	4	4	0	0
2	リベルタス千曲FC	6	4	2	0	2
3	産大FC	4	4	1	1	2
4	エスポワール白山FC	4	4	1	1	2
5	Fascino blu	3	4	1	0	3

北信越リーグ昇格には決勝大会の残り2試合全勝が必須条件のリベルタス千曲は11月2日、千曲市サッカー場で昇格枠を争う新潟県王者の産大FCと対戦。前半終了間際に混戦からゴールに流し込み先制点を挙げると、後半24分に欲しかった追加点を決めて2・0で勝利。翌週の筑北村での試合も白山を2・0で破り、今季最終戦を白星で締めた。翌週に産大が富山に敗れたため、リベルタスの2位が確定。1シーズンで北信越リーグへの復帰が決まった。

令和8年新年のお詣りご案内



武水別神社
八幡宮

千曲市八幡 3012
Tel.026-272-1144

長寿・健康祈願

厄除等祈願

令和8年(2026年)厄除祈願						長寿・身体健康祈願	
男性厄年			女性厄年			還暦	昭和41年生 61歳
前厄	本厄	後厄	前厄	本厄	後厄	古希	昭和32年生 70歳
平成15年生 24歳 ひつじ	平成14年生 25歳 うま	平成13年生 26歳 へび	平成21年生 18歳 うし	平成20年生 19歳 ねずみ	平成19年生 20歳 いのしし	喜寿	昭和25年生 77歳
昭和61年生 41歳 とら	昭和60年生 42歳 うし	昭和59年生 43歳 ねずみ	平成7年生 32歳 いのしし	平成6年生 33歳 いぬ	平成5年生 34歳 とり	傘寿	昭和22年生 80歳
昭和42年生 60歳 ひつじ	昭和41年生 61歳 うま	昭和40年生 62歳 へび	平成3年生 36歳 うし	平成2年生 37歳 うま	昭和64/平成元年生 38歳 へび	米寿	昭和14年生 88歳
年齢は数え歳。満年齢に誕生日前には2歳、誕生日後には1歳を加えた年齢です。						卒寿	昭和12年生 90歳
						白寿	昭和3年生 99歳
						百寿	昭和2年生 100歳

大晦日昼間に撞く

除夜の鐘

令和7年12月31日の昼12時~1時30分(於)鐘楼門

※夜間の鐘つきは行いません

満照寺

〒387-0013 長野県千曲市大字小島 3215
☎ 026-272-5701 又は 272-6141(FAX 兼)
HP <http://www.ariakereien.or.jp/>

